

# RYUKAI

RKK Group Magazine りゅうかい



ありがとう平成  
こんにちは令和

2019 No.289  
春季号



夢とくらしと文化をはこぶ  
**琉球海運株式会社**

琉球海運グループ

沖縄港運(株)  
(株)沖縄輸送サービス

宮古港運(株)  
(株)九州輸送サービス

八重山港運(株)  
(株)きょうはい

沖縄荷役サービス(株)  
国際輸送(株)

株 沖縄急送  
琉海リース(株)

# トップエッセイ

## 故郷の香り 「クシティイー」

八重山港運株式会社

常務取締役　入高島　充久



「ドゥナンチマ」ってどこ  
の島だから分かりますか？

答えは「与那国島」のこと  
です。私は昭和三十四年にこ  
の与那国島で生まれ、育ちま  
した。「ドゥナン」は「渡難」  
と書き表すそうで、文字通り  
「渡るのに難しい」島という  
意味が込められているそうで

す。快晴の日でも島に寄り付  
けないほど波が荒く、ひとた  
び天気が崩れると船が運航で  
きず、生活物資を船に頼るし  
かない島の生活は欠航が続く  
と食料品が不足し、日常生活  
に打撃を与えるなど厳しく、  
絶海の孤島「渡難」の状況は  
今も昔も変わりません。

しかし、現在では空港滑走  
路が延長し、直行で那覇から  
ジェット飛行機が就航、日本  
最西端・国境の島を訪れる觀  
光客が増加するなど、明るい  
兆しを見せていました。復帰前  
は島の基幹産業といえばサト  
ウキビしかなく寂しいもので  
ありましたが「海底遺跡」を

はじめ、民放ドラマで全国に  
放映された「ドクター・コト  
ー診療所」の舞台となつた島  
として一躍脚光を集め、観光  
産業が基幹産業の一つとなり  
つつあります。大きなイベン  
トとしては「与那国島一週マ  
ラソン」や「国際カジキ釣り  
大会」などが開催され、

年々、島外からの参加者も増  
え、盛り上がりっております。  
その模様はテレビ番組などで  
紹介されることが多く、島の  
出身者として大変喜ばしい限  
りです。

私は与那国中学校を十五歳  
で卒業し、島を出ました。今  
でいう「十五の春」です。島  
を離れて四十年以上なりま  
すが、忘れられない香りがあ  
ります。それは島の方言で  
「クシティイー」と呼ばれる香  
菜の「パクチー」のことで  
す。「パクチー」はタイ語、  
英語では「コリアンダー」、  
中国語では「シャンツァイ」  
というそうです。和名では  
「カメムシソウ」です。その  
名の通り、あの臭いカメムシ  
の強烈な匂いがするため、好  
き嫌いがはつきりとし贅否兩  
論がありますが、私はあの獨  
特な香りがするクシティイーが

たまらなく好きです。和え物  
やサラダなど生で食べること  
が多いですが、味噌汁に入れ  
てもかなりいけます。

先日、スーパーへ買い物に行  
つたら食品メーカーから  
「練りチューーブのパクチー」  
が発売され、陳列棚にあるの  
を発見。全国的にもパクチー  
が好きが結構多いことを知りま  
した。パクチーをこよなく愛  
する人たちを「パクチニス  
ト」と言うらしく、パクチー  
好きな同志たちがいることに  
なぜだか心強く思つたところ  
であります。

す。「良薬は口に苦し」とい  
いますが、これに加えるとま  
た「良薬は鼻に臭し」と言え  
るかもしれません。(笑)

話は変わりますが、今、与  
那国島の特産物として、大手  
化粧品企業が島で栽培された  
「長命草(ボタンボウフウ)  
(方言『サクナ』)」を使用し、  
開発した健康ドリンクや化粧  
品を全国発売し、人気を博し  
ているとのこと。この長命草  
の栽培は新たな品目として、  
栽培農家が増え、収入増加に  
もつながっていると聞きました。  
「長命草」も「パクチー」  
もあり、健康や美容に効果の  
あるビタミンが豊富で、三大  
効能として①糖尿病、ガン、  
動脈硬化などの病気を防ぐ②  
老化やシミ・シワの防止③老  
廃物や毒素を排出するデトッ  
クスの効能があるといいま  
す。

我が故郷「ドゥナンチマ」  
の祖先たちが食べていた薬草  
が見直され、今を生きる私た  
ちは改めてその価値を見いだ  
すことができました。つい先  
日、島の郷友会の仲間からク  
シティイーの種を分けてもら  
いました。家の庭に種をまこう  
かと考えています。食べられ  
るほど成長するには時間がか  
かります。その間は石垣島に  
タイ料理の店が何軒かありま  
すので、パクチーを使用した  
タイ料理を食べ歩き、パクチ  
ーの新しい料理方法を勉強  
し、クシティイーのおいしさを  
もっと世の中に広めたいと思  
つてているところです。

中国語では「シャンツァイ」  
というそうです。和名では  
「カメムシソウ」です。その  
名の通り、あの臭いカメムシ  
の強烈な匂いがするため、好  
き嫌いがはつきりとし贅否兩  
論がありますが、私はあの獨  
特な香りがするクシティイーが

す。

しかし、現在では空港滑走  
路が延長し、直行で那覇から  
ジェット飛行機が就航、日本  
最西端・国境の島を訪れる觀  
光客が増加するなど、明るい  
兆しを見せていました。復帰前  
は島の基幹産業といえばサト  
ウキビしかなく寂しいもので  
ありましたが「海底遺跡」を

はじめ、民放ドラマで全国に  
放映された「ドクター・コト  
ー診療所」の舞台となつた島  
として一躍脚光を集め、観光  
産業が基幹産業の一つとなり  
つつあります。大きなイベン  
トとしては「与那国島一週マ  
ラソン」や「国際カジキ釣り  
大会」などが開催され、

# 2019年度 琉球海運株式会社 入社式



2019年4月1日(月)、本社会議室において2019年度入社式が挙行されました。今年度は、陸上職員3名・海上職員5名が入社しました。

入社式では、宮城社長より新入社員それぞれに辞令が交付された後、社長からの祝辞を受けて、新入社員を代表して長嶺純さんより答辞が述べられました。

記念撮影の後、同会議室においてオリエンテーションが行われ、宮城常務より琉球海運の概要、各部の部長より部署ごとの仕事内容等の説明がなされました。



答辞を述べる長嶺さん

平成三十一年度 新入社員代表答辭  
新入社員代表 長嶺 純

おはようございます。新入社員を代表いたしましてご挨拶させていただきます。

ただ今、社長よりあたたかいお言葉を頂戴し、心より感謝申し上げます。このたび、私達は琉球海運という念願の会社に入社することができ、また、私達の入社式に社長をはじめ多数の役職員の皆様にご出席を頂き大変感激しております。

これからは、琉球海運の一員として誇りと責任を持ち、初心を忘れず一生懸命仕事に励み、力を発揮したいと思っております。

将来を見据え常に努力する姿勢を持ち、一刻も早く会社に貢献できるよう頑張りますので、先輩方のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

ここに会社の規則を守り、ご期待にそえる社員に一日も早くなることをお誓い申し上げ、答辞とさせていただきま

す。

平成三十一年四月一日



一月十六日(水)沖縄県立八重山商工高等学校の一年生三十八名、及び引率職員二名の計四十名が今年で三回目となる産業施設見学に来校されました。

今回の施設見学も、二次離島におけるコンビニエンスストア特有の物流の流れや、FM配送センターの役割・構造、商品ピッキング作業等の様子、物流・配達システムの概要、専用システム車の構造等をグループに分け、総務部宮良次長、営業部木村課長(FM担当)、私山城の三名で説明を行いました。

当日は雨の降る中での施設見学とな

りましたが、生徒達一人一人が真剣に説明を聞き、また質疑応答などもを行い、毎年恒例のFMクイズでは、例年以上の盛り上がりを見る事ができました。

施設見学の最後にはオキコ㈱パン工場での日の為に作っていた大いに出来立てるパンの配り、全員で最高の笑顔で集合写真を撮ることが出来、今年も大成功を収めることができました。

今年で三回目の産業施設

見学、私たち説明する側も毎年ハーネドルが上がっていますが、未来の石垣島を作れる若者の為、全力で頑張ります！

施設見学に協力していた皆様本当にありがとうございました。

総務部 山城



## 八重山港運株 産業施設見学二〇一九



落成式で挨拶を述べる宮城社長



内覧会の様子



## RKK 糸満総合物流センター 落成式・内覧会

性にも優れた総合物流センターです。

同時に建造を開始した県内最大級の物流センターであるRKK糸満総合物流センターは、敷地面積約四千四百坪の常温(ドライ)冷蔵(五℃)、冷凍(マイナス五℃)の三温度帯に対応した、那覇都市圏にある利便

勤続年数	表彰者一覧(会社名)
31年	島袋 春司(沖縄ロジテム株)
26年	大城 充(沖縄ロジテム株)
22年	狩俣 宗良(琉球海運株)
21年	安里 直輝(沖縄港運株) 新屋 竹文(沖縄港運株) 津波 英幸(沖縄港運株) 内間 紀子(沖縄荷役サービス株)
20年	伊佐 盛明(沖縄港運株) 玉城 邦秀(沖縄港運株) 崎原 直美(沖縄ロジテム株)
16年	宮里 千賀子(沖縄荷役サービス株)



永年勤続表彰、おめでとうございます！

二月十三日(水)、パシフィックホテル沖縄にて、那覇商工会議所主催の第五十二回永年勤続優良従業員表彰式典では、那覇商工会議所の会員企業より、優良な永年勤続従業員として選抜された方々が表彰されました。表彰者は左記の通りです。おめでとうございます。



## 第五十二回 永年勤続優良従業員表彰

### 10年以上20年未満表彰 仲里祐子(総務部)

### 5年以上10年未満表彰

國仲 大輔(営業部)
佐藤 龍弥(作業部)
波名城 孝(配送部)
下地 真沙美(総務部)



二月二十七日(水)、市内ホテルにて、宮古島商工会議所主催による永年勤続優良従業員表彰式が行われました。今年は二十五社から、総勢七十五人が表彰を受け、その中で当社からは五名が受賞致しました。今後も高い意識を持ち、率先して行動し、後輩たちを育て育成していく志で、ご尽力頂きたいと思います。この度の栄えある受賞に輝いた皆様のなお一層のご活躍をご期待いたします。受賞者は下記の通りです。おめでとうございました。



## 宮古島商工会議所 永年勤続優良従業員表彰式

## (株)九州輸送サービス



## 10年挨拶

気が付けば、あっという間に10年経っていました。

振り返れば、辛いことも有りましたが、社内の皆様、そしてRKKグループの皆様に支えられて、ここまでやって来ました。

弊社はこの先、大きな変化が待っています。その中で、存在感を発揮し少しでも皆様のお役に立てるように頑張っていきたいと思います。

営業部営業課 係長 萩尾 拓也

## (株)沖縄輸送サービス

## 第15回お江戸深川さくらまつり

本社事務所の眼下に流れる大横川に沿う桜並木、平成最後の今年も見事に花が咲き誇りました。

地域貢献の一環として、毎年協賛をしているこの「さくらまつり」も今回で15回目、社長室からの眺望は、来社される方も息を呑むほどの美しさです。

新たな御代「令和」でも、この美しい桜は変わることなく咲き続けていくように、私たちも本州から沖縄の地へ、変わることなく「夢とくらしと文化」を運び続けられるよう、職員一同心新たに今年度も邁進してまいります！



## 沖縄荷役サービス(株)

## 山里顧問退職

平成28年より弊社、安全衛生指導特別顧問として就任していた山里景吉顧問が平成31年3月31日をもって任期を満了し退職したことを報告いたします。写真は緑十字賞受賞の表彰状と表彰盾、懇親会の様子となっております。



## 沖縄荷役サービス(株)

## ベトナム研修

前年に引き続き海外研修として3月に3泊4日のベトナム視察を行ってきました。他国の生活レベル、文化、歴史に触れる貴重な体験が出来ました。おどろいたのはベトナムの人口は1億人近いのに、平均年齢が26歳という若さ！今後インフラ設備や教育等によりこの国が大きく発展する可能性に満ちている事がわかりました。研修を行う中で会社ではなかなか話すことの出来ない今後の沖縄荷役サービスについて本音で話し合うことも出来、貴重な時間を過ごせました。

今回の研修の目的は他国を見ることで、沖縄や自社を見つめなおすことが課題でした。各々が感じた課題をクリア出来るよう今期も一丸となり頑張ります。ご安全に！



ベトナム研修第一班（4名）  
阿野専務・儀武次長・比嘉課長・内間課長



ベトナム研修第二班（6名）  
新垣社長・宇江城常務・花城部長・根間次長・石川課長・酒井課長

## 沖縄荷役サービス(株)

## 第55期経営計画発表会

4月6日(土) 第55期経営計画発表会が開催されました。まず新垣社長より開会の辞が述べられ、経営計画発表や社長賞の授賞式が行われました。発表会後は懇親会も開かれ社員一同意思を統一する重要な日となりました。今年も頑張りますので宜しくお願いします。



新垣社長による開会の辞



発表会の様子



懇親会にて

## 護得久栄昇先生来社

1月9日(水)琉球放送の番組、Aランチの撮影のため芸人の護得久栄昇先生が来社及び訪船されました。番組では琉球海運株の仕事や船の紹介等あり一般の方にも知って頂ける良い機会となりました。





この量を1日で出荷します



バンニングは宮古港運株さんが担当します

### ●JAおきなわ農業事業本部にて~輸送体系について~

宮古島の取材後3月7日(木)、この日はJAおきなわ農業事業本部営農販売部（以下、営農販売部）へ出向き、営農販売部の平安山部長と仲村さんへ取材して参りました。前述の先島地域の船便青果物は一度那覇でしゅれいⅡに積み替えられ、本部港へ輸送されています。本部港では北部港運株様が仕分けをした後、本土へ出荷される流れになっています。この輸送体系はJAおきなわ様が農家さんに対して、少しでも運賃の負担を軽減させようという配慮と効率的な輸送を目的に実施されています。

輸送が始まった当初は本部港を火曜日に出港するため、東京での配送が休日になってしまっていました。しかし、沖縄全体の青果物を本部港に集結することで現在は土曜日出港の平日配送が実現し、琉球海運にとってもJAおきなわ様にとってもメリットに繋がっています。

現在は鮮度が重要視される青果物は航空便が主となっており、営農販売部には真空予冷装置が整備されております。真空予冷装置とは、短時間で青果物の温度を下げる装置のことです。このように、輸送機材の質の向上や鮮度維持、さらには陸送を含めた全体の効率的な輸送体系ができあがり、農家さんにも納得して頂ければ船のシェアも増やしていくことでした。

大げさかもしれません、JAおきなわ様に対し、より良い安定した輸送体系を提供することができれば農家さんの負担軽減、農業の活性化、本土でのより多くの県産品の展開にも繋がっていくことをこの取材から実感することができました。

今回、急な取材の依頼にご対応して頂いたJAおきなわの皆様はじめ、宮古港運株の皆様ありがとうございました。



営農販売部の真空予冷装置



営農販売部の平安山部長

## JAおきなわ様の青果物、宮古島から本土へ！

### ●JAおきなわ宮古地区農産物集出荷場にて

2月4日(月)、宮古島から本土へ出荷されるとうがんが最盛期を迎えているということで、JAおきなわ宮古地区農産物集出荷場へ取材に行って参りました。宮古島や沖縄本島から本土へ出荷する青果物は、本土が寒くなって青果物が収穫出来ない時期に出荷するため、サヤインゲンやとうがん、ゴーヤー等が12月から6月にかけて収穫時期となっております。今回取材させて頂いたのは、JAおきなわ宮古地区営農振興センターの与那覇次長、かぼちゃを担当する平良営農指導員、とうがんを担当する寄川営農指導員です。宮古島から本土へ出荷する青果物は、農家さんによってこの宮古地区農産物集出荷場へ運ばれてきます。

集出荷場は1棟で船便の部と航空便の部で仕切られており、それぞれの青果物がそこで仕分けされています。船便の部でとうがん・かぼちゃ・メロン・たまねぎ、航空便の部ではゴーヤー・インゲン・マンゴー・オクラが仕分けされています。この船便の部のなかでもとうがん・かぼちゃを中心宮古港運株さんが集出荷を担当し、琉球海運株の船舶にて本土へ運んでいます。

取材日の倉庫では前日に箱詰めされたとうがんと、これから箱詰めするとうがんが大量にありました。この日の出荷量は段ボール1,600ケース (10kg/1ケース)。1ケースにとうがんが3~4玉入り)もあり、総重量は約16トンが1日で出荷されることになります。宮古島から本土の販売店へ並ぶまで2週間かかるため、安定的な鮮度保持と輸送技術が必要になってきます。出荷地は東京が8割、大阪が2割となっております。JAおきなわ様扱いの全青果物のうち、とうがんが約8割、かぼちゃが約3割、ゴーヤーが約5割、宮古島から本土へ出荷されており、特にとうがんの生産が盛んなことがわかります。今年の出荷量はとうがんが約860トン、かぼちゃが約525トンを計画しておりますが、10月の相次ぐ台風の発生や12月の長雨の影響で収穫量は少なくなってしまっているそうです。

また、高齢化が問題となっている農業ですが、とうがんにおいては立体栽培が実施されており、1玉2~3kgもあるとうがんがぶら下がった状態からそのまま収穫出来るようになっており、高齢者にも優しい栽培が推進されています。さらに、与那覇次長は機械化や園芸施設の推進で魅力ある農業を作りだし、若手に対しても積極的にサポートして農業人口を増やしていくとおっしゃっていました。宮古島においては離島であるためどうしても安定的な輸送ルートを確立する必要があります。その点、輸送面に関しては宮古港運株はじめ各協力企業との連携がとれているため安心しているそうです。



案内して頂いた諸見里さんと取材させて頂いた寄川・平良営農指導員



収穫したとうがんを集出荷場へ納める様子



かぼちゃも大量です！



機関長、直々の指導



入港前に社旗を揚げます 各支店でもお世話になりました



**企画部**  
**藤田 真紀生**

夜の航海中には、船に点いているライトの見え方で船の向きが分かる方法を習いました。  
翌日、閑空近くで「にらいかないII」とされ違いました。天気が悪い、今日は曇りのため見れませんでした。常にどこかで环球海運の船が走っていると思うと感慨深くなりました。  
支店では大阪航路について勉強しました。阪神J.V.の運賃ブール精算の話が特に興味深かったです。大阪支店研修後は再度、「じゅれいII」に乗り那覇向けに出港しました。航海中はレーダーを見ながら、〇一四のワッチを行いました。その後無事那覇に入港し、乗船研修を終えました。  
常々聞いていた泊の大切さを感じることができました。  
最後に研修中、船上上で楽しみにしていたことは星と鯨とイルカを見ることです。〇一四のワッチを担当しているので、陸上では見ることができないくらい鮮明に星を見ることができました。(〇一四唯一の特権!)また初めて鯨が跳ねるところも見されました。残念ながらイルカを見ることができなかつたので(私が寝ている時に出現したらしい)次回楽しみにしています。  
船員の方々、支店の皆様ご協力ありがとうございました!

二月二十五日(月)から三月二日(土)にかけて五泊六日の乗船研修に行つて参りました。本来なら昨年八月に行なう予定でしたが、台風のため延期になりスケジュールの関係もあって異例のこの時期での乗船研修となりました。



大阪南港にて



真剣な眼差し…



仲間船長と一緒に!

## 乗船研修記

琉球海運、毎年恒例の新入社員乗船研修が2月下旬に実施されました。

例年通りなら夏に行われる新入社員研修ですが、異例の冬の研修はどうだったのでしょうか。

研修に参加した社員の感想記事をどうぞ!

乗船研修を行いましたが、なかなか迷惑を

かざしながら海上勤務をおこなうといふことをしてました。実際乗船してみると皆さんお話し

やすく、どんな質問もしやすい環境でした。  
想像して約1年近く経つてましたか恥ず

かしながら海上勤務をおこなうといふことをしてました。実際乗船してみると皆さんお話し

少なく、乗船前ばかり緊張していました。  
しかし、実際乗船してみると皆さんお話し

やすく、どんな質問もしやすい環境でした。  
想像して約1年近く経つてましたか恥ず

かしながら海上勤務をおこなうといふことをしてました。実際乗船してみると皆さんお話し

少なく、乗船前ばかり緊張していました。  
しかし、実際乗船してみると皆さんお話し

やすく、どんな質問もしやすい環境でした。  
想像して約1年近く経つてましたか恥ず

かしながら海上勤務をおこなうといふことをしてました。実際乗船してみると皆さんお話し

少なく、乗船前ばかり緊張していました。  
しかし、実際乗船してみると皆さんお話し

やすく、どんな質問もしやすい環境でした。  
想像して約1年近く経つてましたか恥ず

かしながら海上勤務をおこなうといふことをしてました。実際乗船してみると皆さんお話し



**営業部 喜舎場 秀人**

深まりました。百聞は一見に如かず幼い頃から聞かされてきましたが、今回の研修はまさにその通りでした。最後に、お忙しい私たち新入社員を研修に受け入れてくださいがあることがございました。何かご迷惑をかけることもあると思いますが、これからもうだす宜しくお願ひします。

【りゅうかい】289号

15

去る二月に、台風の影響で延期になつていた乗船研修を行いました。私の研修の目的は、海上職員と支店職員の双方と懇親を深めることで、海上職員と支店職員の方々の業務を学ぶことでした。  
海上では「ちゅらしま」とにらいかないIIの職員の方々から実務を教わりました。入社して約1年近く経つてましたか恥ずかしながら海上勤務をおこなうといふことをしてました。実際乗船してみると皆さんお話し少く、乗船前ばかり緊張していました。  
しかし、実際乗船してみると皆さんお話しやすく、どんな質問もしやすい環境でした。  
想像して約1年近く経つてましたか恥ずかしながら海上勤務をおこなうといふことをしてました。実際乗船してみると皆さんお話し少なく、乗船前ばかり緊張していました。  
しかし、実際乗船してみると皆さんお話しやすく、どんな質問もしやすい環境でした。  
想像して約1年近く経つてましたか恥ずかしながら海上勤務をおこなうといふことをしてました。実際乗船してみると皆さんお話し少なく、乗船前ばかり緊張していました。  
しかし、実際乗船してみると皆さんお話しやすく、どんな質問もしやすい環境でした。

研修に参加した社員の感想記事をどうぞ!

研修に参加した社員の感想記事をどうぞ!

【りゅうかい】289号

## 琉海スポーツ

### 第1回 糸満平和トリムマラソン

3月17日(日)に第1回いとまん平和トリムマラソンが開催されました。朝早くから沖縄港運精銳メンバーが西崎運動公園の中央にあるシンボルタワーに集結。

このトリムマラソンは完走タイムを申告し、完走した時のタイムとピッタリだと何かがもらえるそうです…何がもらえるのかな（？〇？）他にも5キロコース、車いすコース、ファミリーコースといろいろあり、赤ちゃんからお年寄りまで幅広く沢山の方が参加していました。

沖縄港運メンバー全員はハーフマラソンへエントリーしました。ハーフマラソンは西崎工場地帯をぐるっと回り、しおざきまで伸びる長い橋を涼しい風を浴びながら渡り、ひめゆりの塔の前を通り、結果は…途中棄権以外は見事みんな完走することができました!!

その後、お昼から来年へ向けての反省会を行い、熱くなりすぎて気づけば翌日になってる人もいて、とても楽しい一日でした。参加された皆さん、お疲れ様でした。



お疲れ様でした！

### りゅうせきネットワーク会議「第43回新春駅伝大会」

1月20日(日)、琉石共済会主催によるりゅうせきネットワーク会議「第43回新春駅伝大会」が開催されました。今年は沖縄港運株さんも琉球海運株Bチームとして初参加しRKKグループからは2チームでエントリーさせて頂きました。

決戦となる舞台は今回も浦添市総合運動公園内競技場。1区間約1,500mを8区間10名（4区と8区は2名で1周する）で競い合いました。結果は…琉海チームも沖縄港運チームもオブザーバー部門の表彰台には届かず…泣。来年こそはオブザーバー部門にて2トップで優勝することをここに宣言いたします！(毎年恒例の宣言(笑))

当日は多くの方々が応援に駆けつけてくださいました。ありがとうございました。

選手の皆さん、そして応援に駆けつけてくださいました皆さん、お疲れ様でした。

#### 琉球海運(株)チーム

記録員	仲村 周也	(企画部)
1区	宮城 真大	(営業部)
2区	備瀬 周	(総務部)
3区	嘉手苅文士	(企画部)
4区	山入端翔伍	(総務部)
	上間 共	(船舶部)
5区	宮平 瞳月	(営業部)
6区	棚原 開	(営業部)
7区	喜舎場秀人	(営業部)
8区	玉城 紋華	(営業部)
	新川 正人	(船舶部)

#### 沖縄港運(株)チーム

記録員	上原 義史	(企画部)
1区	玉城謙太郎	(営業部)
2区	知念 文也	(総務部)
3区	内間 安音	(営業部)
4区	東里 光佳	(営業部)
	高良 健吾	(営業部)
5区	比嘉 吉仁	(営業部)
6区	親川 俊郎	(総務部)
7区	山里圭太郎	(営業部)
8区	仲村渠葵里子	(総務部)
	古見 泰亨	(総務部)



お疲れ様でした！